

第59回 草津市美術展覧会

日程変更

会期: 10月9日(土)~10月13日(水)
10:00~19:00

キラリエ草津 (市民総合交流センター)5・6階

所在地:草津市大路二丁目1番35号

部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真
特別企画展:イラスト部門

- 搬入: 10月1日(金)、10月 2日(土)
10:00~19:00
- 搬出: 10月14日(木)、10月15日(金)
10:00~18:00

展示会場と同じ

市 展

- 会場がキラリエ草津(市民総合交流センター)に移転します!
- 特別企画展イラスト部門の作品を募集します!
- 市展デビュー賞を導入します!

KirariE
(市民総合交流センター)
草津市大路二丁目1番35号



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、作品批評会は中止させていただきます。

- 主催 草津市・草津市教育委員会
- 後援 朝日新聞大津総局・毎日新聞大津支局・読売新聞大津支局・産経新聞社・中日新聞社・京都新聞・NHK大津放送局・KBS京都
BBCびわ湖放送・株式会社えふえむ草津・草津市教育会・草津商工会議所・草津ライオンズクラブ・草津ロータリークラブ
草津美術協会・草津市21世紀文化芸術推進協議会・草津市国際交流協会(順不同)
- 問合せ先 草津市教育委員会事務局 生涯学習課 TEL077-561-2428・FAX077-561-2488



↑草津市美術展覧会
ホームページはこちら

第59回草津市美術展覧会 作品募集要項

- ① 応募資格 県内にお住まい、または県内に通勤・通学する人（ただし、中学生以下は除く。）
- ② 応募作品及び規格 本展覧会および他の公募展に発表したことのない作品に限る。
二次創作や商業キャラクター、肖像権の侵害となる可能性のある作品は不可とする。

部門	規格など
日本画	10号(53cm×33.3cm)以上80号(145.5cm×145.5cm)以内 水墨画を含む。作品には、額装および吊紐を施すこと。ただし、額(マットを含む)の幅は7cm以内でガラス・アクリルは不可とする。
洋画	油絵は30号(91.0cm×60.6cm)以上80号(145.5cm×145.5cm)以内 水彩画、パステル画、(色)鉛筆画、クレヨン画および混合技法は72cm×51cm以上145.5cm×145.5cm以内(ただしマットは含まない) 版画は25cm×25cm以上145.5cm×145.5cm以内 作品には、額装および吊紐を施すこと。ただし、額の幅は6cm以内でガラス・アクリルは不可とするが、油絵以外はアクリル可とする。
彫刻	縦・横・高さがそれぞれ2m以内 1ブロック1単位で手動可能なもの 展示レイアウトに関して、指示の必要な作品については写真等の指示書をつけること。
工芸	平面は縦180cm 横180cm以内。作品には、吊紐を施すこと。 立体は自由(ただし、外装を含んだ重量が40kg以内で、手動可能であり著しく展示に支障をきたさないもの)。 またパッチワーク等の作品については、パネル展示ができるように吊るすための処置を施すこと。 電源を入れての展示はできない。 展示レイアウトに関して、指示の必要な作品については配置図や写真等の指示書をつけること。
書	用紙のサイズは縦横可で半切(全紙の縦切り、横切り可)以上、90cm×180cm以内。縦作品のみ225cm×53cm可。 篆刻、刻字は自由(手動可能で著しく展示に支障をきたさないもの)。 わく張りまたは額装。作品には、吊紐を施すこと。 掛け軸は取り扱わない。
写真	単写真 画面長辺が38cm以上であること。わく張りまたは額装(90cm×70cm以下)および吊紐を施すこと。 ガラス、アクリルその他の樹脂板の使用は不可とする。 (ガラスは表面、裏打ちともに使用不可、樹脂板は裏打ちのみ使用可)
特別企画展 イラスト	用紙のサイズはA4(21.0cm×29.7cm)以上B3(36.4cm×51.5cm)以内。平面作品であること。一枚絵であること。 技法・素材は不問とする。デジタル作品の場合はプリントアウトしたうえで、平面作品として展示できる形態にして出品すること。 わく張りまたは額装(アクリル可)および吊紐を施すこと。

- ③ 出品点数 各部門とも1人1点 ※昨年度との変更点は、下線で示しています。
- ④ 出品手数料 1点600円
- ⑤ 出品方法 所定の出品申込書に必要事項を記入し、出品手数料を添えて搬入日に搬入場所へ搬入
- ⑥ 審査員
日本画 = 石股 昭(創画会会員、奈良芸術短期大学教授)
洋画 = 佐渡 一清(日展会友、日洋会評議員)
彫刻 = 嶋畑 貢(日展会員(特別会員)、日本彫刻会会員)
工芸 = 片山 雅美(日展会友、京都工芸美術作家協会会員)
書 = 山本 清一(日展会友、読売書法会理事)
写真 = 川岸 じろう(全日本写真連盟大阪府本部委員)
イラスト = 上原 結子(成安造形大学准教授)
- ⑦ 鑑査および審査
作品は、鑑査のうえ審査し、入選したものを陳列する。※すべての部門において、鑑査および審査ならびに陳列については、異議を申し立てることはできない。
【日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真部門】
入選作品の中から各部門とも市展賞および特選を選び表彰する。さらに佳作を若干選ぶことがある。同一の部門に属する作品が5回特選に選ばれると「無鑑査」となる。また、各部門において草津市美術展覧会に初めて出品された方を対象に市展デビュー賞を選ぶことがある。
【イラスト部門】
入選作品の中から優秀賞を選び表彰する。さらに佳作を若干選ぶことがある。
- ⑧ 入選発表 出品者にハガキで通知し、入賞者には、前後して電話連絡を行うこともある。
また、出陳目録を草津市ホームページに掲載する。
- ⑨ 表彰式 日時…令和3年10月9日(土)15:00～ 場所…キラリエ草津〔市民総合交流センター〕5階
- ⑩ その他 出品作品の保管・取扱いに関しては十分な注意を払うが、紛失、毀損、その他の損害に対しては一切責任を負わない。必要な場合は、出品者自身で保険をかけること。
なお、展覧会会場は写真撮影可能とする。また、出品作品に関して肖像権侵害等の紛争が生じた場合には、出品者自身が一切の責任を負うものとする。
受賞者については、「広報くさつ」、草津市ホームページ等に作品および氏名等を掲載する。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または日程を変更する場合があります。